〝寒波〟がくるヨ

― 水道管が破れつしたら大変 ―

冬囲いは早くしよう

水道管の冬囲いはお済みでしょうか。例年冬になると、水道管が凍って「破れる事故」が多く発生しています。

いったん水道管が破れつすると、その修理代金からもれた水の代金まで、全部みなさんから負担していただかなければなりつません。

寒波のこない今のうちに冬囲いを済ませて、万全な事故防止に備えておきましょう。

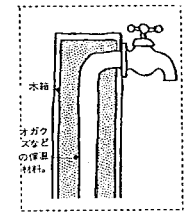
水道管の破れつ防止には、次の二通りの方法があります。

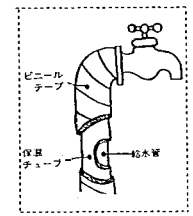
一つは「水抜き水栓」を取りつけておくことです。

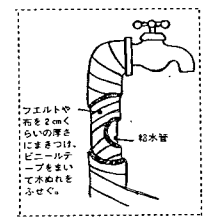
〝水栓〟は、各家庭の引込管のメーター付近に取付けておくもので、寒気がきびしそうな日には閉めて、蛇口までの水を抜いておく方法です。この設備をしておくと、朝蛇口が凍って「水が出ない」ということはありません。

もう一つは、寒波がやってくる前に、裸になっている水道管を防寒材などで「冬囲い」する方法です。中でも、防寒材に発泡スチロール製の保温筒を使うと効果があり、だれにでも気軽にできる方法です。

保温筒などの材料は、水道局または指定工事店に用意されていますので「水抜き水栓」の工事と合わせご相談ください。(二つの図は、水道管の冬囲いの例です。参考としてください。)







ということはありません。

支給始まる〝五年年金〟

― 満六十五歳になったら市民課へ ―

五年年金に加入されているかたがたに、いよいよ来年二月から年金の支給が開始されることになりました。

これは、昭和四十五年一月から始められた「五年年金」が、この十二月で全期間を満了するものです。

五年前の制度発足当時は、月額二千五百円で給付が予定されていたものですが、今では月額九千二百八十八円までに増額され、さらに来秋十月からは月額一万一千円以上という大きな額に改善が見込まれています。したがって今まで掛けてきた保険料は四万八千円になりますから、半年の間でもとがとれる勘定です。

五年年金の加入者で、満六十五歳になり、保険料を五年間納められたら、印かんを持って市民課年金係窓口までおいで出ください。

なお、今年の一月から保険料の納付が始まった「再開五年年金」は、給付の開始が来年の七月以降です。間違わないようご注意ください。

図書館で文献複写サービス ご利用ください

図書館には、日ごろみなさんから調査・研究や仕ごと、あるいは日常生活、レクリエーションのうえでのいろいろな質問や相談が寄せられており、そのつど図書館では、所蔵資料でお手伝いしています。

こんどその奉仕の一つとして、利用者のみなさんに「文献複写サービス」も行うことにしました。

「図書の一部をコピーしたい」あるいは「料理や編み物のポイントを」または「百科事典の必要項目、新聞、雑誌官報、法律例規、郷土資料などの数ページを写したい」といった個人的な目的のために大いにご利用ください。

なお費用は、用紙代などの実費が必要で、複写できるのは、図書館の所蔵する資料に限ります。

ルーレの窓

青少年問題の受けとめかた

柄目木 石津賢二

紙面が限られているので端的に述べてみたい。

日本の社会は、急激に西欧社会的構造に変わりつつある。それは、われわれの心情にかならずしも合っているとはいえない。そういう不安定な状況と、心的にも混乱した状況から、個別的な行動を生み、必然的に人間を人間として見ない物化的に見る方向に進んでいる。青少年にまつわる問題というのは、実はわれわれのこのような状況の反映といえる。

実体的な人間というのは「―価値的な言葉―な人間」ではなくて、「あるものについて為しつつある人間」のことである。刻々に「それ」に対処されている状況の意味と、「それ」から見た「その」人間の意味とを考えていくことであろう。

現実の状況は、しかした有価値的である。われわれは、価値ある行為には美しさを見出す。まさに、その行為の連続が社会なのである。青少年のいわゆる非・反社会的といわれる行為も、われわれが価値のある行動を続けていく中で、それを思考の根底に据えたとき、一つの意味のある行為として、無駄なく生かされる。

(補導員)

お買物、ご用命は市内で

セーラー・プラチナ・パイロット万年筆会員店
資生堂チェインストアー
(株) 藤井本店
新津市本町2 TEL2 0455

メガネ専門店 お気軽に御相談下さい
HOYA メガネセンター
新津オプト
本町3丁目角 TEL (2) 0119

ふるさとのはなし (3)

丑柳（うしやなぎ）（覚路津）の太郎

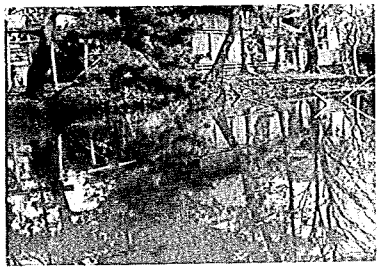
覚路津地区に丑柳という小字がありますが、この地に明治十五・六年ころまで〝太郎〟と呼ばれた「大蛇」が住んでいました。胴まわりは一升ビンほどもあって長さはおよそ三間（約五・四メートル）におよんだといいます。

大蛇の太郎がある時、川口の加藤藤蔵さんが飼っていた「トラ」という虎に似た一匹の犬を追いかけました。

「トラ」は、付近でも逸物と折り紙のついていた猛犬でしたが、覚路津へ遊びに行ったとき、大蛇の寝ているのを見つけて噛みついたらしく格闘となりました。でも結局、力およばず逃げだすはめになり、大蛇の太郎が怒ってカマ首を立てて「トラ」を追いかけたのを、たまたま居あわせた二・三の農夫が見ていました。

一生懸命逃げるトラ。しかしこれを追いかける太郎も早く、トラは捕まりそうになりました。農夫たちは手に汗をにぎり、トラに声をあげて声援しました。村はもうすぐそば、たまたまそこに幅六尺（約一・八メートル）ほどの堀がありました。トラは一気に飛び越えましたが、大蛇の太郎はそうはいきません。いったん堀へ下りて泳ぎ渡りましたが、すでにトラは遠くの方に行ってしまった後でした。

このためか、人の気配を悟ってか、大蛇の太郎はゆうゆうと丑柳の住み家の方へ帰って行きました。以来、大蛇の太郎の姿を見た人はいないということです。



覚路津字丑柳のお宮の境内にある古池

送りいたち

飯柳の鎮守社に、榎の老木が二・三本あって、どの木にもたいてい空洞がありました。

この空洞の中には〝いたち〟が住んでいましたが、この〝いたち〟たちは下を通る人の頭の上に砂をかけたりするなどの悪ふざけをしていました。

「ハハア、いたちのごあいさつだな」といって一笑に付してしまえばそれまでですが、むかしはこんな悪ふざけで付近の人たちは時おりおびやかされていたようです。

でも世間では、このような〝送りいたち〟は何んでもないが、歩いていてふと道を横切るいたちの〝道切り〟は悪いこととされていました。

（以上〝新津市誌〟から）

来春一月十日まで 冬の交通事故防止運動です

安全運転励行してネ

宮川くんら二人が入選

税に関する標語

新津税務署では先ごろ「税を知る週間」行事に、管内の中学生から〝税に関する標語〟を募集しました。

応募者数は四百九十一名、応募作品は五百六十五点ということで、このうちから今年度の入選作品が次のとおり発表されました。（当市関係分）

▼関東信越国税局長賞
佳作…税金を納めてにっこりお父ちゃん＝宮川伸人（金津中）

▼新津税務署長賞
入賞…税金を納めて豊かな国づくり＝田中浩子（第五中）
入賞…税金はひらける未来の足がかり＝羽下茂夫（金津中）

公給領収書は忘れずに受けとろう＊

忘年会、新年会のシーズンたけなわとなりますが、飲食などで一回の料金が免税点を越えたとき（料理店・バーなどは免税点がありません）には、料理飲食等消費税が徴収されています。

この消費税は、お店の経営者がお客さまから税金を受けとって、翌月県に納める特別徴収制度をとっているもので税金の受け渡しが確実に行われている証拠として、経営者は「公給領収証」を発行しています。

飲食などで次の金額を越えた場合には、必ず公給領収書を受け取るようにしましょう。

〔免税となる金額〕
○飲食店…一人一回の料金が千二百円まで
○旅館…一人一泊の料金が千二百円までと、宿泊料以外の料金が一人一回千二百円まで
○仕出し・出前…一人前の料金が千二百円まで

〔訂正〕 十二月一日発行の紙上（十二頁）で、民生委員の氏名に誤植がありました。次のとおり訂正しておわびします。

小林示一（山谷町2）を小林元一さんに
平沢昇道（大鹿）を平沢昇道さんに
中野録巌（金津）を中野録巌さんに

お買物、ご用命は市内で

百円のお買物で現金10(20本)万円が当たる！
家具部創設20周年記念超バーゲン

室内の綜合デパート 正札の店 イマイの家具本店 にいつ 本町3 TEL(2)0195代

インテリアの綜合ウインド イマイの銘シヨールーム にいつ 第四銀行ウラ ☎(2)4156